

F Mが防災・防犯情報

週5日季節ごとテーマ

とよみ「そなうれインフォ」

【豊見城】地域FMラジオ局・FMとよみ(83.2MHz)が4月から、「そなうれインフォメーション」と題し、週替わりで防災・防犯・交通の情報番組を放送している。テーマはその季節に合わせて、必要度が高いものをピックアップ。豊見城警察署と豊見城市消防本部が協力し、専門的な内容をカバーする。企画したアナウンサーの平田千春さん(34)は「コミュニティー放送局として、役割が果たせる内容にしたい」とアピールする。



「そなうれインフォメーション」を企画、担当するFMとよみの平田千春さん＝豊見城市豊見城の同局

タイトルは「備えあれば憂いなし」からとった。番組は午前9時40分から午後5時55分からの1日2回、5分間。その週ごとにテーマを設定し、月曜日から金曜日までの5回続きで放送する。一年間継続の予定。番組内容によっては、季節によって再放送することもあるという。

5日からの第1週は、春の交通安全運動周知で、子どもの横断歩道の歩行法や自転車のルールなどを指導。第2週は「いざというとき！家庭でできる救急法」として、応急手当や救急車を呼ぶ際のポ

イントを紹介した。26日からは、海水浴が本番を迎えるゴールデンウィークに向けて、海の危険生物と被害にあった際の応急処置を伝える。例年被害が多く報告されるハブクラゲのほか、カツ

オノエボシ、オニヒトデなどを取り上げる。原稿も執筆する平田さんは「詐欺の手口を報告したり、夏には台風の知識も取り上げたい。同じテーマを掘り下げて2週にまたがってもいい。いざというとき、ラジオで言っていたな、と皆さんの頭に残る番組にしたい」と話した。

2010. 4. 25 SUN 琉球新報 第3種郵便物認可

基地固定化やめて



平田千春さん(34)＝豊見城市、会社役員 普天間飛行場をそのまま存在させ続けてはいけない。県民は我慢の限界に来ている。勝連半島沖埋め立て案は米軍基地を固定化するもの。戦争の前線になる可能性がある。未来の子どもたちのためにも絶対やめてほしい。